



日本聖公会東北教区婦人会

役員会だより

指導聖句

希望の源である神が、信仰によって得られる
あらゆる喜びと平和とであなたがたを満たし、
聖霊の力によって、あなたがたを希望に満ち溢
れさせていただきますように。

ローマの信徒への手紙 15:13

特集 特別寄稿「自然災害といのち」 寄稿者 島田明夫
(仙台基督教会信徒)

P.1	笑 顔 「自由について」	主教 吉田雅人 司祭 八木正言
P.2	『役員会だより』第3号発行によせて	会長 梅津庸子
P.3	会員の声	
P.4	「福島県民健康調査甲状腺検査」について	司祭 越山哲也
P.5～6	東北教区婦人会の皆様	司祭 越山健蔵 越山 泉
P.7～10	「自然災害といのち」	島田明夫
P.11	お知らせ	



笑 顔

主教 ヨハネ 吉田 雅人

そのときには、わたしたちの口に笑いが 舌に喜びの歌が満ちるであろう。（詩編 126：2）

主にある平安をお祈りいたします。

東北地方に出されていた新型コロナ「まん延防止等重点措置」が9月30日で解除され、10月3日から（青森・弘前は10日から）教区内各教会でも公開の礼拝が再開されました。再開後最初の週日聖餐式においでになったAさんと短い言葉を交わした時、マスクの上に見えるAさんの目が、優しく微笑んでおられたのがとても印象的でした。長い間来ることが叶わなかった礼拝に出席できた、その喜びが心の底から湧き上がり、目から溢れ出ておられるようで、本当に嬉しく思いました。

「笑顔」って素敵ですね。そう思って「笑う、微笑む」という言葉を聖書の中に探してみましたら、旧約に38ヶ所、新約は8ヶ所だけ。意外と少ないので驚きました。例えば新約の8ヶ所中6ヶ所は「あざ笑う」で、期待した「笑い」もルカ6:21の「今泣いている人々は、幸いである、あなたがたは笑うようになる」という平地の説教の1節だけでした。旧約では1/3程度が否定的な笑いでした。

最初に引用した詩編126編2節は「笑いや喜びの歌が満ちる」と詠んでいます。どのような時かと言いますと、1節には「主がシオンの捕われ人を連れ帰られると聞いて」とありますので、この笑い（喜び）の背景には苦しみや辛さがあったことがわかります。

それでも「笑顔」って素敵です。一説によると「笑顔」は私たちの免疫力をアップするそうです。もちろん第6波も心配されるところですが、私たちを護って下さる神様を信頼して、「笑顔」で過ごしていきたいと思います。



「自由について」

司祭 ヨハネ 八木正言

漢字の話。「自」という漢字は、正面から見た鼻の形を表している象形文字なのだそう。自分自身をいうとき、自分の鼻を指したり押さえることは古くからあったらしく、これによって「自」は「おのれ、みずから」の意味を持つようになったと言います。

「由」という漢字も象形文字。瓢箪科の植物（ひさご）の実が熟して溶け、中が空っぽになった形に拠るのだとか。空っぽになる前の液状は“三水偏”をつけて「油」となり、中が空っぽで回転するものを“車偏”をつけて「軸」と言い、さらには熟して油状になったものを抜き取ることを“手偏”をつけて「抽」となると言われると、なるほど納得がいきます。

さて、ならばこの二つの字でできる「自由」という言葉は、「自らを空っぽにすること」との意味を持つことになります。普段私たちがイメージする、自分の思い通りに事を進める状態を「自由」とであると受けとめるのは誤解のようです。

イエスの時代の人々は、他人のことなどどうでもいい“自分が”幸せを獲得するためにはどうすればよいか、その方法を享受することをイエスに期待しました。しかしイエスは逆に、自分を中心とする硬直した枠組みが砕かれ、神の存在を、その息吹を注ぎ込まれる空間を自分の心に持つこと＝自らを空っぽにすることによって、真の自由を得られるという、彼らの期待とはまったく逆の姿勢を貫かれたように思います。

時代は変わりましたが、私たちも真の自由人としてイエスと共に歩んでいきたいですね！

『役員会だより』も今年最後の発行となりました。2年にわたったコロナによる閉鎖状況からようやく解放される兆しが見えてきました。

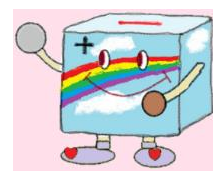
「非常事態宣言」が全国各地で出されていた8月下旬、日聖婦からアンケート依頼があり皆様の婦人会にも協力を頂きました。コロナ禍の下で婦人会、教区婦人会はどの様につながりを持っているか、またコロナ後の活動について問うものでした。その際、感謝箱献金のお献げ先や、近況、お祈りの課題なども伺いました。回答率は今ひとつでしたが、集まることが出来ない状況で返答も大変だったとお察しいたします。回答を寄せて頂いた婦人会の皆様にはお礼申し上げます。役員会で検討し、今年度は下記の箇所に感謝箱献金をお献げさせていただきます。コロナ禍のため役員交代が1年遅れた感謝箱献金事務局の運営委員長から就任の挨拶状が届きました。これから日聖婦の重要な働きを担います。どうぞ祈りでお支え下さい。

感謝箱献金事務局（コア）新メンバー
 チャプレン 出口 崇司祭（京都教区）
 運営委員長 井田 涼子（京都教区）
 スタッフ 中尾由紀子（大阪教区）
 森本 愛子（京都教区）
 日暮 直子（横浜教区）
 （引き続き）

*事務局は委員長宅（滋賀県野洲市）に移転しました。

この1年を振り返り、Web会議ではありましたが6月に開催された会長会に参加し、全国の教区婦人会会長の話を直に伺えたことは大きな経験でした。どの教区も同じ課題と問題に直面しており、日聖婦自身も将来の展望を模索の中にあると思います。婦人会が培ってきた働きと視点を今後形を変えても持続していくことを願うものです。一方で教区内婦人会のこれも同じ悩みを抱えていますが、自主的で、地道に、丁寧に取り組む姿勢に力を得たような1年でした。これからの1年、皆様と互いに関心を持ち合いあれこれと試行錯誤しながら歩んでいこうと思っています。

2021 年度感謝箱献金お献げ先



✚ ヴァイアル山荘改築のため

✚ 学校法人カナン学園三愛学舎（岩手県一戸町）新校舎建築事業のため

1978年「神を愛し、人を愛し、土を愛す」の三愛を建学の精神として創立され（母体は1973年開所の奥中山学園<知的障害児入所施設>）本科、専攻科の5年間の一貫教育の私立の特別支援学校。現在58名の生徒が学んでいます。施設、設備の老朽化、生徒数を増加したことで教室が手狭になったこともあり開校から40年の節目に新校舎を建てることになりました。

✚ 会津放射能情報センター ―放射能から子どものいのちを守る会―

代表：片岡輝美（日本基督教団 若松栄町教会） 2011年この会を立ち上げ、「どの子のいのちも放射能から守りたい、同じ願いを持つ沢山の方々と歩む」ことを信条に独自の線量の測定・発信、心と体の健康相談会、しゃべり場、講演会、学習会、機関紙の発行などを行っている。片岡さんは今年5/30開催されたオンラインフォーラム「原発はやめようよ」公開プログラム（日本聖公会正義と平和委員会主催）の講師を務められた。「子ども脱被ばく裁判の会」共同代表

子どもの甲状腺検査については、震災当時会津で働いておられた越山哲也司祭様が本誌5ページにご自身のお子様のことを掲載して下さいました。

★次ページ下の「お知らせ」を御覧ください。★

会員の声



山形聖ペテロ教会

教会の人数が減少、高齢化、現在は男女の別なく活動を行っています。若い方はなかなか教会へ来ることが少なく、介護、仕事と大変な若い方もおり、教会活動は思うように出来ない状況で奉仕活動を行っています。

婦人会の話し合いもコロナ感染もあり、全てが電話連絡で決めている状況で、早期コロナ収束をお祈りしているしだいです。コロナが収束したら皆さんでお祈りし聖歌を…今日過ごしてきたこと、これからの教会活動、奉仕活動について話したいと思っています。

大館聖パウロ教会

コロナ禍ですが当教会はお陰様で毎週例が行はれ感謝しています。但し礼拝後の懇談や愛餐会は残念ですが出来ない状況です。

コロナが収束しましたら教会で音楽祭などを企画して近隣の方々、幼稚園関係者、子どもたちとの交流の場を実現したいです。また祈りのパートナーシップ教会、東京聖マーガレット教会との親交を以前のように深めたいと思っています。

米沢聖ヨハネ教会

米沢はコロナの感染の数も少なく、聖餐式・み言葉の礼拝がまもられて感謝です。怪我をされて入院・リハビリ中の方がおります。

活動が再開できたら「敬老の集い」、近隣の教会と合同で「聖歌を歌う会」、山形県内など近隣の教会と合同で「できることをできる範囲で」皆で喜びを持って参加できる集まりを考えたい。

お祈り下さい

- ◇ コロナ禍の影響により、生活、健康に困難をおぼえる方々のため
- ◇ 会員、教会の方々、特にご高齢の方、施設に入られた方、病にある方、また介護されているご家族のため
- ◇ 自然災害にみまわれ、不自由な生活をしている方々のため
- ◇ 私たちも地球温暖化など地球環境のことを考えることが出来ますように
- ◇ 不当な扱いを受けている世界の人々、民族のために

アフガニスタン、パレスチナ、ミャンマー、香港、ウイグル省自治区

☆お知らせ☆

来年度の被献日献金活用申請について

来年度の申請案内、申請用紙は1月初旬に日聖婦より各婦人会に届きます。各婦人会、その他有志グループでの勉強会、教役者、神学生の学びの書籍費用にも適用されます。

来年はブロック会の開催年でもあります。ブロック会での研修会など企画される婦人会は是非、申請してください。教区役員会を通しての申請となります。申請の締め切りは3月末日です。

「福島県民健康調査甲状腺検査」について

司祭 越山哲也

チェルノブイリ原発事故後に明らかになった放射線による健康被害として、放射性ヨウ素の内部被ばくによる小児の甲状腺がんが報告されています。

福島県においては、チェルノブイリに比べて放射性ヨウ素の被ばく線量が低く、放射線の影響は考えにくいとされていますが、子どもたちの甲状腺の状態を把握し、健康を長期に見守ることを目的に甲状腺検査を実施しています。この検査は、平成 23 年 10 月から始まり、今後も継続的に実施する予定です。

平成 26 年度以降は、本格検査として、2 回目以降の検査を行っています。3 回目の検査以降は、検査対象者が 20 歳を超えるまでは 2 年ごと、それ以降は 25 歳、30 歳等、5 歳ごとの節目に検査を行っています。（※福島県内にお住まいの方だけでなく、福島県外に転居されている方も対象になります。）

福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センターHP より

東日本大震災発生から 10 年が過ぎ、震災に関連する報道はほとんどありません。そういう私も日々震災の事を忘れずにいるのかと問われると自信がありません。だからこそ日々の祈りの中で東日本大震災の事を覚えて祈ることを大切にしています。

私の長女は今年 13 歳になりました。震災発生時は福島県会津若松市で暮らしており、長女は 2 歳でした。（本人に聞くと地震の記憶は全くないそうです）。原発事故によって大混乱に陥っている中、情報も錯綜し一体何が起きているのか分からないまま見えない匂いのない「放射能」への恐怖と日々向き合っていました。

甲状腺の検査は、冒頭にも紹介させて頂きましたが震災発生時に福島県に住んでいた子どもたちを対象として定期的に継続されています。強制ではなく任意です。長女はこれまで 3 回検査を受けました。若松で 1 回、青森で 1 回、盛岡で今年 1 回です。

検査費用は自己負担はありませんが、検査が出来る病院までの交通費や場合によっては宿泊費は自己負担です。八戸に住んでいた時は八戸市内で検査が出来る病院がありませんでしたので青森市まで車で私の運転で出かけて検査を受けました。福島県内は各地で検査を受けられるのですが、県外では受診出来る病院は限られています。おそらく多くの子どもたちとその親御さんたちが将来甲状腺ガンにならないだろうかという不安を多かれ少なかれ抱いているのではないかと思います。その事を皆さんの心の中に覚えて頂ければ幸いです。





東北教区婦人会の皆様

司祭 越山健蔵

主の平和がありますように。

コロナ禍の中、日々自粛で、礼拝が日常的に出来ず、顔が見える交わりが出来ないのは、寂しい限りです。一方足腰が不自由になられた高齢者の方々、自宅で療養中の方々からは、教会に行くことが出来なくても、ウェブ礼拝を通して礼拝に参加できることに喜びと感謝のお電話をいただいております。

立場が異なると日常生活の評価も違ってきます。改めて他者に寄り添い、他者を思いやる優しさが重みを増しています。

私事になりますが、私39年間東北教区にてご奉仕させていただきましたが、9月末、予ねてより願っていた故郷北海道に帰ることになりました。皆様に支えられ、励まされ、今日まで務めを果たすことが出来ました。感謝の二文字が全てです。

この間2011年3月11日に起きた東日本大震災に遭遇し多くの方々と共に支援活動に従事し、たくさんの悲しみ、苦しみ、喜びを共有出来たことはこれからの人生の何物にも代えがたい宝物となりました。今日本聖公会11教区の再編が話題となっていますが、震災支援活動の体験は、各教区の厚い壁を壊してくれたと思っています。聖公会の繋がりをあれほど強く感じたこともありませんでした、そして主イエスに繋がる協同体の意識を改めて思い知らされた嬉しい体験でした。

震災の体験は、私に生きていく上での大切な視点を与えてくれました。ルカ福音書10：41マルタとマリアのシーンでの主イエスの以下のことばです。「必要なことはただ一つである」。

津波で家族を失った人は当然のことですが、家もいない、土地もいない、お金もいない…ただ欲しいのは、今まで日々生活を共にした家族との暮らしが帰ってきさえすれば他は何もいないと口をそろえて語ってくれました。

失ってその存在の大きさが改めて身につまされ、助けられなかったことが悔やんでも悔やみ切れないのだと思わされました。

74歳になって若い頃の想いとはあきらかに違ってきました。ヨエル書に青年は幻を見、老人は夢を見るとあります。ここの解釈は体験によってそれぞれだと思いますが、若い頃はまだ見ぬ幻を沢山イメージして実現目指して熱く追いかけていました。でも今は、静かに夢を楽しんでいます。

10月からは祖父が屯田兵で四国徳島から入植した北海道深川（深川は泉さんの祖父母が四国から入植した地でもあり、生まれ育った故郷）に帰りスローライフを楽しみます。

北海道教区には青春時代を共に過ごした教役者の方々が今なお嘱託として活躍しておられます。私も体が元気な内はご奉仕させていただきたいと思っております。3年後にはまだ課題が山積ですが、北海道教区とも一体になっているかと思います。その時はまたお目にかかる機会に与れるかも知れません。

最後になりましたが、皆様の長きにわたり心温まるご支援をいただき連れ合いともども感謝申し上げます。

主に在って



越山 泉

43年前、北海道から1歳8ヶ月の長男を連れて志津川（今の南三陸町）に引っ越して来たのが私の東北での生活の始まりです。（夫はその年の春仙台での調理師学校を卒業し最初の赴任地が志津川でした）志津川での生活はのんびりしていましたが、教会がなくどこことなく私の中には飢餓感のようなものがありました。仙台の教会へは幼い息子を連れて行くには遠くて諦めていました。そのうち夫に、仙台にファミリーレストランを開店するから頼むと声がかかり、3歳になった長男と生後6か月の次男を連れて仙台へと引っ越してまいりました。

落ち着いて間もなく、初めて仙台の教会を訪ねることが出来ました。ある日、教会へ行くと司祭さんに「お帰りなさい」と言われました。「えっ？お帰りなさいですか？」と不思議に思い聞き返すと「教会はあなたのおうちでしょう？」と言われ、ああそうだったのかとストンと何かが落ち着いたような気がしました。

その後、まさか教会に住むようになるとは思ってもいなかったのですが、子育て中も公私共々、どれだけ助けて支えて頂いたことか…

1984年12月に泉区長命ヶ丘に聖ペテロ伝道所が開設され、そこでの生活から始まりましたので、東北を離れる最後の1年半くらいを懐かしいこの地で過ごせたことは私にとって嬉しいことでした。語り尽くせない思い出をいっぱい抱えて故郷に帰ることにします。本当に長い間ありがとうございました。



10/3 仙台基督教会にて

☆越山健蔵司祭様は10月3日（日）仙台基督教会で主日礼拝のメッセージを務められ、5日に泉さんと共にフェリーで北海道に向かわれました。途上、地震のため船上でかなりの衝撃があったそうですが、無事深川市にお着きになりました。司祭様のこれからの働きと、ご夫妻の歩みの上に祝福をお祈り致します。

特別寄稿「自然災害といのち」第3回（終稿）

5. 地球温暖化と日本近海の海面水温の推移

（1）地球温暖化と海面水温上昇

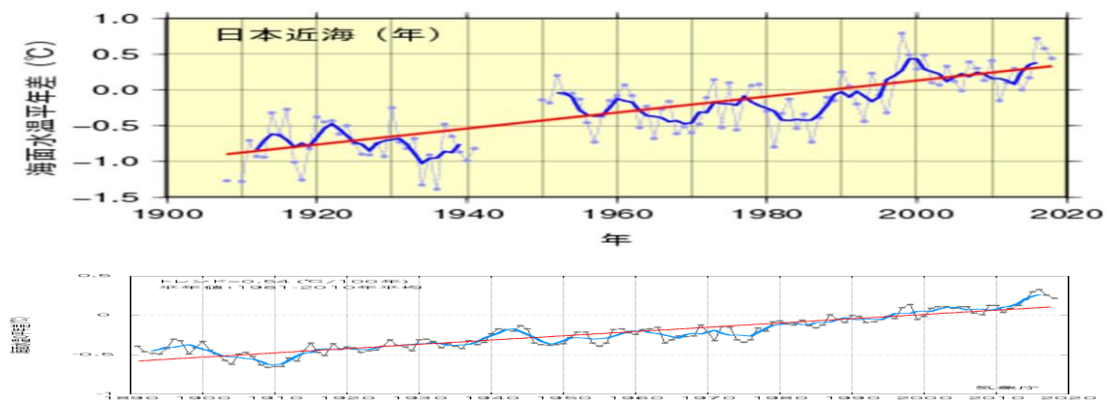
令和元年台風第19号は、10月12日19時前に大型で強い勢力で伊豆半島に上陸した後、関東地方を通過し、13日未明に東北地方の東海上に抜けました。台風本体の発達した雨雲や台風周辺の湿った空気の影響で、静岡県や新潟県、関東甲信地方、東北地方を中心に広い範囲で記録的な大雨を降らせました。10日からの総雨量は神奈川県箱根町で1000ミリに達しました。全国で死者・不明者100人という大きな被害をもたらしました。台風がもたらした線状降水帯によって、宮城県丸森町や大郷町が大きな被害を受けました。



台風19号被害（宮城県丸森町）出典：国土交通省 同（宮城県大郷町）出典：筆者撮影

近年、地球温暖化の影響で海面水温が上昇しており、台風等による大規模災害の発生リスクは高まってきています。

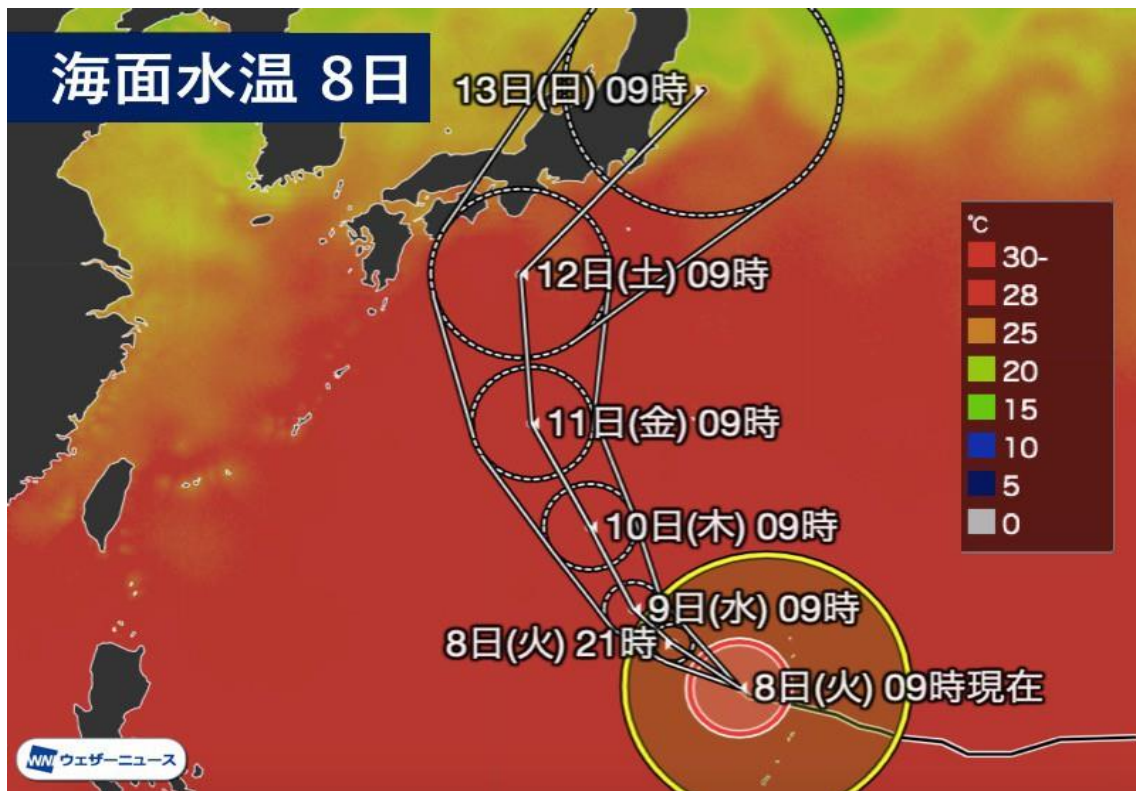
下の図は、1900年から2020年までの日本近海と世界平均の海面水温上昇を比べたものです。-1.0度から+0.5度の範囲で傾きを見てみると、日本近海は、世界平均の約2倍の速さで上昇していることがわかります。



世界と日本近海における海面水温のトレンド 出典：気象庁

(2) 令和元年台風 19 号と日本近海の海面水温

太平洋で海面水温が 30 度以上の区域で台風が発生します。近年日本周辺海域では、夏から秋にかけての水温が高いため、海水の蒸発による水蒸気の上昇気流によって急激に発達する傾向にあります。令和元年の台風 19 号は、最大で 915hPa まで発達しました。太平洋高気圧のふちを回る形で、ゆっくり北上して、日本の近くまで海面水温が 30 度～27 度だったため、勢力があまり衰えないまま、大型で強い勢力で静岡県伊豆半島に上陸しましたが、上陸時の中心気圧は 955hPa でした。



令和元年 10 月の台風 19 号と日本近海における海面水温 出典：ウェザーニュース

100 年に 1 度という台風でしたが、100 年に 1 度というのは、あくまでも過去の観測データによる発生確率のことです。日本近海の海水温上昇が続くならば、毎年のようにこのような台風が日本に上陸する可能性は否定できません。現に昨年の台風 10 号は、幸いにも九州に上陸しませんでした、920hPa の気圧を保ったまま九州に接近しましたし、今年も沖ノ鳥島付近で 920hPa に発達した地風 16 号が、房総沖を通って東海上に抜けたのも、記憶に新しいと思います。これらの台風がもしも本土に上陸していたら、令和元年台風 19 号並みの被害が生じたかもしれません。

(3) 東北地方太平洋側の豪雨災害

宮城県をはじめとする東北地方太平洋側は、今までにそれほど大きな豪雨災害を受けてきませんでした。このため、これらの地域における河川の治水水準はあまり高くはありません。これは、治水水準が過去の雨量による洪水の発生確率（50年に1度程度等）で決められているからです。

しかしながら、東日本大震災以後に限っても、令和元年台風19号以外にも、平成28年8月に我が国観測史上初となる太平洋から直接東北地方太平洋側に上陸した台風10号による豪雨によって、岩手県岩泉町を中心に洪水被害が生じましたし、今年も7月に台風8号が直接東北地方太平洋側に上陸しました。令和2年7月豪雨では、熊本県他と併せて、山形県最上川水系で洪水が発生しました。

(4) 台風等の豪雨災害の今後のリスク

このように、日本近海の海面水温の上昇の影響で、猛烈な台風が強い勢力を維持したまま日本に上陸するリスクは高まっており、直接東北地方太平洋側に上陸する可能性も十分に考えられます。

6. 天は自ら助くる者を助く

(1) 地球温暖化対策

地球温暖化の原因は人為的なCO₂等の温暖化ガスが原因であるという100%の検証はなされていません。このため、トランプ大統領は、パリ協定から正式に離脱することを宣言しましたが、バイデン政権になって、やっと戻ってきました。

地球温暖化の行き着く先が、カタストロフィーであるならば、予防原則を適用して、不確実な状況下でも温室効果ガスの削減に努めるべきではないでしょうか？

(2) 地震への備え

自分たちの身近な防災を考えてみましょう。地震は、予知できないので、とにかく耐震補強するしかありません。津波は、地震から多少の時間があるので、とにかく高い場所に逃げるしかありません。

(3) 避難はお早めに

洪水等は、気象情報をこまめにチェックしましょう。避難指示を踏まえて、なるべく明るいうちに避難所等に避難しましょう。それができないなら、2階以上に垂直的避難をしましょう。それでも100%の安全は保証できません。

どうしても助からない場合、あなたならどうしますか？

(4) 最後は祈りましょう！

「天は自ら助くる者を助く」という有名な言葉があります。これは聖書の言葉と思われている方が結構多いのですが、そうではありません。自ら努力する

人々を天が助けて幸福にするという古くからの格言です。天が自然災害から人々を助けるという意味ではありません。

どうしても助からない場合、私ならただ祈ります。私たちには永遠の命が与えられているのですから。

◆ エレミア書 第14章 20・21節

「主よ、我々は自分たちの背きと先祖の罪を知っています。あなたに対して、我々は過ちを犯しました。我々を見捨てないでください。あなたの栄光の座を軽んじないでください。御名にふさわしく、我々と結んだ契約を心に留め、それを破らないでください。」

(おわりに)

皆様、3回にわたって「日本聖公会仙台基督教会防災関係特別寄稿」を掲載させていただきましたが、いかがでしたでしょうか？脅すようなことばかりと思わないでくださいませ。日本全体、宮城県の自然災害のリスクは決して低いものではないのです。しかしながら、被害を防ぐ方法はあります。とにかく安全な場所に事前に逃げることです。先ほどは「最後に祈りましょう！」と書きましたが、一番のおすすめは、これです。

「逃げてから感謝の祈りを捧げましょう！」



パトリック 島田明夫氏

(東北大学法学研究科研究科(兼)災害科学国際研究所教授)

☆「自然災害といのち」は2020年の婦人会宮城ブロック会で講演会をしようと計画していたものです。新型コロナウイルス感染症の拡大により集まりが出来ず、教区婦人会『役員会だより』で3回にわたり掲載させて頂きました。毎年のおきる災害ですが、明らかに以前とは違う兆候が見られます。災害に対する考えと備えの一助になりましたら幸いです。労を取って下さった島田さんに感謝いたします。

印刷が不鮮明なところがありましたこととお詫びします。

お知らせ

会費等納入のお願い

◎会費・献金の送金先

ゆうちょ銀行 振替座番号 02230-0-3937
ゆうちょ銀行 振替座名義 日本聖公会東北教区婦人会

○会費（分担金）

会費 1名につき 2,500円

（第47回東北教区婦人会総会＜書面決議＞により、
2021年度から総会費積立金を止め、会費のみとなりました）

○被献日献金

○感謝箱献金（春、秋）

○ナルド献金（聖マリアへのみ告げの日献金と事業献金）

以上4件を纏めて**11月末日までに必着で**お送りくださるようお願いいたします。
（なお、郵便振替振込書をもって領収書に代えさせていただきます）

◎敬老献金の送金先

ゆうちょ銀行 振替口座番号 02270-7-7628
ゆうちょ銀行 振替口座名義 日本聖公会東北教区婦人会
敬老基金運営委員会

9月10日付けで教会宛てに振込用紙をお送りしてありますので
それを使って、**11月末日までに**お送り下さるようお願いいたします。

☆10/23（土）ヴァイアル山荘の落成式が執り行われました。

☆影山博美司祭様（昨年5月20日ご逝去）の埋骨式が11月13日（土）、仙台市北山墓地で行われます。

☆第48回東北教区婦人会総会は2023年2月23（木・祝）、仙台基督教会で予定しております。その他の教区婦人会関係の「お知らせ」は2ページをご覧ください。

編集後記

秋も深まり初雪の便りも聞かれます。コロナ感染も下降線をたどり、生活にも少しずつ光が差し込み、教会での集いに喜びを感じています。

今回『役員会だより』第3号を発行するにあたり、皆様のご協力に感謝いたします。



東北教区婦人会役員名

【2021, 1/1～2022, 12/31】

会 長	うめつ 梅津	ようこ 庸子
副会長	おおつき 大槻	しずこ 静子
書 記	おおた 太田	のりこ 紀子
	にし 西	まさこ 正子
会 計	こまつばらえいこ 小松原栄子	
	なかむら 中村	みどり
チャプレン	やぎ 八木	まさこと 正言
司祭		

東北教区婦人会 980-0803 仙台市青葉区国分町2-13-15(仙台基督教会内) ☎022-225-2818